



Governor's Monthly Letter

ガバナー月信

Peace Through Service

相川宗一 浦和会長

第1グループ

遠藤正明 浦和南会長

吉村雅男 浦和東会長

梶間順子 浦和申会長

福迫紀久子 浦和ダイヤモンド会長

國光勝三ガバナー補佐

田中徳尚ガバナー

まは毎度中

2012.7
第1号

※今年の表紙は、1号ずつ(各グループのガバナー補佐と会長をシリーズで追いかけてみます。お楽しみに！)

この頁に投稿をお待ちしています! 投稿先 eiichi-yoshida@ballade.plala.or.jp (鳩ヶ谷RC 吉田)



クラブフィフティの総会の写真です。フィフティというのは、11、12グループの40代のロータリアンが結成したグループです。50歳で卒業だからフィフティ。みんな平等だからフィフティ。まだまだ未だで50%くらいだからフィフティ。みんなが楽しそうなこの若者のグループ、「ロータリーの友」にも紹介されました。



6月11日、三國年度最終ガバナー補佐会議の懇親会の模様です。しめた後も誰も帰りません。車座になって楽しく話しています。「ガバナー補佐の1年はメチャおもしろかった」そうです。新しい一生の友達ができるのも、ロータリーの醍醐味です。(この写真は携帯のカメラからですが、それなりにOKです。気楽に投稿を!)

読者開放ページです

社会奉仕部門委員長の寺門です。私はエールを振っていますが、エールを振りたいのは電力不足の夏場の暑さなんです。今年最初の事業は、「埼玉一斉打ち水大作戦!」。ご案内のように、みんな一斉にがんばりたいと思います。これは隣の2570地区との共同企画です!大暑の日の7月22日(日)で企画しています。

みなさんも雨水や風呂の残り湯といった身近な水を「打ち水」して、涼しさを体感し、夏の節電対策に協力を!

みんなの広場

ガバナー月信の裏表紙は、ロータリー開放のページとします。あなたの例会、あなたの委員会、あなたの情熱の1コマのご投稿、お待ちしております。画像と一緒に、短いコメントも付けてください。なんでもヨシ、みなさんヨシ☆投稿先[メール] eiichi-yoshida@ballade.plala.or.jp(鳩ヶ谷RC 吉田)



事務局のみなさんです。この美女4人の顔を覚えておいてください。左から山岸和美さん、林裕子さん、高橋嘉子さん、日暮優子さんです。

4月17日、地区協議会のメンバーを招いて、山口地区協議会の総会を行いました。お疲れ様☆

文庫通信 [297号]

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など約23,000点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はHPでPDFもご利用いただけます。以下資料のご紹介を致します。
○申込先: 川尻政輝 FAX(03)6431-9764

◎「ロータリー広報の王道・組織の構造疲労に就いて」
佐藤千壽 名古屋港・東海・名古屋西南 RC・1997・25p

表紙の題字は牧内操研修リーダー

- ◎「ロータリーの今日的意義と将来」
深川純一 広島西 RC・2001・20p
- ◎「ロータリーはどこに行くのか」
久野 薫 神戸東 RC・2006・2p
- ◎「ニコニコ箱は何かを語っているか」
久野薫 神戸東 RC・2006・2p (ロータリーを語ろう)
- ◎「会員増強は永遠の課題…ヒントは此処に」
D.2570・2011・3p (会員増強セミナー資料)
- ◎「国際ロータリー第70区第八年次大会(1936年・神戸)の記録から」
浅田光二 米山梅吉記念館 2012・3p
- ◎「米山先生と和田家のこと」
神崎正陳 米山梅吉記念館・2012・5p (館報 Vol.19)
- ◎「ロータリー財団ハンドブック 改訂版」片岡映子

奉仕を通じて平和を

声に出して読んでみたい作次さんのところー。

2012～13年度 RI会長 田中 作次

平和という概念は、人によって、文化によって異なります。心の平安や家族の幸せ、満足感を指す場合もあるでしょうし、人間の基本的ニーズが満たされた安全な状態を指すこともあるでしょう。平和をどのように定義するにせよ、それは奉仕を通じて達成できる目標です。

ロータリーにおいても奉仕とは、片手間にするだけでも、たまに取り組んでみることもありません。

奉仕とは生き方です。それは、思いやりの心を重んじることであり、調和へといたる道です。

生活のあらゆる場面で奉仕を実践することによって、

私たちは分かち合いの精神を育み、友好を見出し、平和の道を選ぶことができます。

12～13ロータリー年度には、平和が私たちの焦点、そして目標になり、

ロータリアンの皆さまには、「奉仕を通じて平和を」もたらすため、積極的に活動していただくようお願いいたします。

平和に向けた努力は、すべての人、家族、クラブ、地区、地域、そして国から始まると思います。

ロータリーの中核にあるのは、奉仕の力に対する信念です。

奉仕を優先すれば自分より他者が優先され、考え方ががらりと変わり、

人々が抱える困難に対し深い同情の心が生まれます。

人々を助けよう、人々がもっと幸せになるよう自分にできることをしよう、という気持ちがさらに湧き上がります。

自分の時間やリソースを惜しみなく与え、新しい考え方に対してもさらに心を開くことができます。

それは、他人を変えようとするのではなく、すべての人やものが自分に何かを教えてくれるように、毎日、新たな成長の機会が与えられることを認識することになります。

奉仕を通じて、私たちは、違いに対して寛容になり、

周囲の人々に対して感謝の気持ちを抱くようになります。

感謝の気持ちを持てば、もっと相手を理解でき、あらゆる人の中に善を見出せるようになります。

こうした理解を深めることで、他社への尊重の念が高まり、

互いに対する尊重の念があれば、人々は平和に暮らすことができると思います。

ロータリーの奉仕は、さまざまなかたちで平和を助長します。

私たちは、クラブと地区で、世界中の地域社会に健康、安全、人間の尊厳をもたらすために活動し、

競争よりも協力、自分の儲けよりは公益に価値を置くという気持ちが、私たち一人ひとりの中に生まれます。

自分を見つめることを通じて、私たちは、完璧な人間などいないということ、

そして誰もが人から何かを学べるということを理解します。

ロータリー独自の標語、「超我の奉仕」は、奉仕の最高のかたちを表しています。

このような奉仕こそ、私たちが歩むべき道であると、私は信じています。

この道はロータリアンが築いた道であり、世界のすべての人々が歩むことのできる道です。

さらに深い思いやり、満足、寛容、理解へといたる道です。

「奉仕を通じて平和を」を標榜するなら、私たちは、自分たち、そして世界のために、

さらなる平和に向けて邁進していくことができると信じています。

田中作次



Peace Through Service



Discover The Rotary

ロータリーで素晴らしい出会いを

始めまして。ガバナーの田中徳尚です。

川口ロータリークラブに入会してまだ20年の若輩者ですが、一生懸命務めますので宜しくお願いします。今、ガバナーとしての一年間を、ご一緒に活動出来る事にワクワクしています。

本年度のテーマは、『奉仕を通じて平和を』です。

田中作次RI会長は、平和を実現するのは政治や紛争によるのではなく、我々の毎日の生活の送り方や考え方であると話されています。

今日一日で世界を変える事は、難しいでしょう。しかし、今日の決断や行動が未来を変える事はあるでしょう。例えば、新世代の活動で奉仕の理想に早くから接した若者は、他者に奉仕する喜びを一生忘れないでしょう。

交換留学生は、派遣国の人々の友情を母国に持ち帰ると共に、海外から見た母国の素晴らしさに気付く筈です。米山記念奨学会、ロータリー財団への寄付は、未来の平和を築く投資となるでしょう。

地区の役割は、ロータリークラブが元気になるためのお手伝いです。

元気なクラブとは、賢明な会長のリーダーシップにより、活発な奉仕活動が行なわれ、会員が自分のクラブを自慢にしている。そしてそのようなクラブは、会員同士が仲が良いので出席率も良く、

楽しく充実した例会や事業には、他クラブ会員や新会員予定者も参加し、気がついたら会員も毎年入会し、新しい会員もたらす新しい情報は、更に活動を充実させます。

元気なクラブは、会員の研修に熱心で積極的に会員をセミナーや大会に勧誘します。セミナーや大会や他クラブの例会参加を通じてロータリークラブの世界は広がって行き、

ロータリークラブが世界的なネットワークである事を実感するでしょう。

本年度の活動方針を『Discover The Rotary・ロータリーで素晴らしい出会いを』と致しました。

ロータリークラブの歴史は1905年にシカゴでたった4人の出会いから始まりました。それが今では世界に120万人を超えるネットワークに成りました。

他クラブの例会や事業に、セミナーに、地区大会や世界大会に参加し多くの出会いを楽しんで下さい。

今年のキーワードは、出席から参加です。

自ら目的意識を持って参加してこそ得られる物が有ります。参加し易くする為に、地区セミナーは、クラブ単位で登録料を頂きますので何人参加しても金額は一緒です。ですから、出来るだけ多くのメンバーで来て下さい。特に新会員の参加をお願いします。

最後に、活動目標をお話ししましょう。

それは、戦略計画の立案、RIの支援、会員増強維持、会長賞に挑戦、平和賞に挑戦です。詳しくは、これからのガバナー月信で順を追ってお話します。

平和の港リスボンに向けて120万人の航海が始まりました。

田中作次RI会長と共に送る楽しい一年間にしましょう。

田中徳尚

お招きする自信があります！

出揃いました今年の部門セミナー

管理運営 金杉光生部門委員長



広報 松島勲部門委員長



会員増強維持 染谷良雄部門委員長



奉仕プロジェクト 寺門孝彦奉仕部門委員長



奉仕プロジェクト 尾花正明職業奉仕部門委員長



奉仕プロジェクト 鈴木隆国際奉仕部門委員長



新世代 鈴木眞部門委員長



ロータリー財団 植野正裕部門委員長



米山記念奨学 中里公造部門委員長



に出会うこともあります。各部門委員長、委員長、委員たちの渾身のセミナーをお楽しみに☆☆☆
(定員が一杯になった場合は、出席対象者を優先する場合もございますので、あらかじめご了承ください)

今年の部門セミナーは、1クラブ単位の登録です。つまり何人で行っても値段は一緒です。若きロータリーの諸君もぜひお出かけください。何気なく出かけて行ったら、そこで自分の人生を左右するほどのモノ

■会員増強維持部門セミナー（開催済み）

平成24年6月15日（土）午後2時～5時半
川口市民ホール・フレンドシア

●タイトル

「ロータリーと素晴らしい未来を」

●地区の会員の皆様、貴方は過去に新会員を獲得しましたか？ 地区の会員数は過去十年間、減少を続け、11～12年の井橋ガバナー年度は歯止めがかりました。この動きを無駄にせず会員増強維持活動を頑張りましょう。誰かがやる…では会員は集まりません。貴方が新会員候補者が声をかけられるのを待っておりません。

RIの方針では、2015年度中に会員を130万人とする採択されました。私達はこの方針に沿って計画策定が必要です。「ロータリーで素晴らしい出会いを」のスローガンの下、我々は多くの人が出会い、新しい喜びをもつでしょう。多くの出会いは会員増強がスタートです。新会員を迎えて、クラブの活性化、プログラムを充実させ出席率向上と共に会員維持、退会防止に結び付けましょう。クラブ会長さんの強いリーダーシップとやる気が全てを動かす事でしょう。

セミナーは6月15日に開催致しました。地区チーム関係者、クラブ代表者の皆様はご多忙のところ参加を頂き感謝申し上げます。セミナー報告は8月号のガバナー月信に掲載いたします。

■新世代部門セミナー

平成24年7月28日（土）午後2時～5時半
浦和ロイヤルパインズホテル 4階

●タイトル

「新世代の若者と共に汗をかき、多くの感動体験をしよう！」

●基調講演・飯野雪男パストガバナー 講演・参議院議員 佐藤正久氏
●出席対象者は、各クラブ会長・幹事、新世代部門委員長、インターアクト委員長、青少年交換委員長、ロータリーアクト・フライラ委員長ほか
●登録料・1クラブ何名でも7千円

●懇親会登録料・1人8千円
●第一部では、各委員会の活動発表と過去に体験された方々の体験発表を主体に行います。

●第二部では、参議院議員の佐藤正久氏をお招きし、真のリーダーの資質と、現在我が国の重要課題となっている国防問題について、お話を戴きます。第二部では、懇親会の席を設けて参加者の皆様と親しく歓談し、友好の輪を拡げて行きたいと思っておりますので、多勢の皆様のご参加をお願い致します。なお懇親会費は別料金です。事前に出席希望お知らせいただき、8千円を会場受付にて頂戴いたします。

■広報部門セミナー

平成24年7月21日（土）午前9時～12時
浦和コミュニケーションセンター多目的ホール

●タイトル

「ロータリーのブランディング確立」

●講師・パストガバナー（又は「友」編集長）
●出席対象者は、各クラブ会長、広報担当委員長及び関係委員長ほか
●登録料・1クラブ何名でも5千円
●セミナーの進行
SNS、パブリシティ、クラブHPの有効利用を考えます。

●OPEITSや地区協議会に出席されたリーダーは、クラブに持ち帰りの様にして活動計画に活かして頂けますか？

広報部門は外部に向けての奉仕活動の告知及び報告が大切です。つまりロータリークラブからの情報発信こそが要です。そこで、各クラブにおいて広報活動を早急に実施できる具体的施策や具体的活動について一緒に考え、施策を取りまとめます。あなたの力で、ロータリーブランドを高めましょう。「未来の夢計画」を遂行するためにもロータリアン皆様の協力が必要となります。

皆さまの、ご理解を頂き、たくさんの方にお集まりいただきたいと思います。

■ロータリー財団部門セミナー

平成24年7月7日（土）午後1時半～5時
彩の国すこやかプラザ（与野駅西口徒歩15分）
浦和区針ヶ谷4の2の65 TEL048(833)1550

●タイトル

「私とロータリー・東日本大震災に対する世界からの支援」

●講師・盛岡北ロータリークラブ パスト会長 田口絢子様
●出席対象者・各クラブ会長、財団委員長ほか
●登録料・1クラブ何名でも1万円
●ロータリー財団は、1917年アトランタの国際大会において、アーチC・クラフツが「全世界的な規模で良いことをしよう」と基金の設置を提案し、1928年の国際大会で「ロータリー財団」と名付けられました。1947年ロータリーの創設者ポール・ハリスが逝去し、氏を徳んで世界中のロータリーアンより国際ロータリーへ百万ドルを超える寄付が寄せられ、最初の財団プログラム「国際親善奨学金」が設置されました。その後、WCS、GSE、ポリオ撲滅運動（ロータリーの最優先事項）、平和フェロー、地区補助金制度と人道的、教育的プログラムを展開し、2017年には、ロータリー財団創立100周年を迎えることを踏まえ、財団が奉仕の第2世紀に移行するための計画「未来の夢計画」を立てました。国際ロータリーもロータリー財団も、人々のニーズに応えるべく大きく変革しております。

お招きする自信があります！



■米山記念奨学部門セミナー

平成24年8月4日(土) 午後1時半～5時半
ラフresaいたま3階「櫻ホール」
タイトル

「全員参加型・米山をもっと知ろうセミナー」

●出席対象者は、会長、米山委員長、カウンセラー、米山記念奨学生ほか

●登録料 1クラブ何名でも1万円

●米山記念奨学部門セミナーでは、全体を2部構成とし、第1部では、挨拶と米山記念奨学事業についての説明を中心とし、第2部ではグループディスカッション方式で行い、全員参加型のセミナーとして実施いたします。多くの皆様のご出席をお願いいたします。



米山奨学金の寄付額は、つねに日本の地区中で第2位。2770地区は米山の名門地区なのです。では第1位はというと、横浜・川崎にある2590地区です。しかし、一度だけ我が地区が1位になったことがあります。それは田中作次ガバナ一年度でした。

■管理運営部門セミナー

平成24年8月11日(土) 午後2時～5時
埼玉県健康センター2階大ホール
浦和区仲町3の5の1 TEL048(824)4801
タイトル

「奉仕と親睦の調和こそ、クラブの活性化」

●出席対象者は、各クラブ会長、各クラブ会長エレクト、管理運営、クラブ奉仕担当委員長及び関係委員長ほか

●登録料・1クラブ何名でも5千円

●セミナーの進行

裾野を広げず問題を絞り進めます。

クラブの強化や、例会運営の見直しなどを掘り下げます。「地区協議会に出席されたリーダーの会員さんは、クラブに持ち帰りごの様に活動計画に活かして頂けたでしょうか？」

管理運営(クラブ奉仕)部門は、他の委員会と違って内部に向けての奉仕、つまり各ロータリアンに対する奉仕であるため、早急に活動を具体的にする事が重要です。

ロータリアンの知識向上のために、研修プログラムを実施し、クラブの内部強化について語り合います。奉仕と親睦の調和こそ、クラブの活性化の源です。



■奉仕プロジェクト部門合同セミナー

平成24年9月8日(土) 午後1時～5時半
上尾市コミュニティーセンターホール
タイトル

「誰もできない奉仕活動の原点」

●講師・茨城県立医療大学名誉教授 大田仁史

●出席対象者は、地区役員・各クラブ会長・各クラブ会長エレクト・奉仕プロジェクト関連委員長

●登録料・1クラブ何名でも1万円

●セミナーサブタイトル

○職業奉仕部門「職業奉仕に不可欠なCSR」

○社会奉仕部門「社会奉仕の原点がわかります」

○国際奉仕部門「国際奉仕を通じて世界平和を」

●3奉仕部門共通の講師として、我国の医療・介護第一者である大田先生をお迎えします。健康を保ちながら超高齢化社会に対し、現在も未来も奉仕できる自身を探求し、分科会では部門別実践を学び合います。(眠る暇なし)



講師の大田名誉教授は、ロボットの「たいぞう君」を狂言まわしにしながら、楽しく奉仕活動を説明します。眠るヒマがないほどおもしろいセミナーになります。ご期待下さい!



バンコク国際大会レポート



バンコク国際大会での鏡開き。ハッピー代わりに、カシミアのショールをまもっていただいたの記念撮影。

『彩の国』の人々、『最の国』へ。

最安、最短、最大、最近、最高、バンコク国際大会とは、我々の気持ちの中で『最』が5つも重なる大切な国際大会であった。

●1つ目の『最』は最安。事前割引登録料は160ドルであった(ちなみにニューオリンズは300ドル)。これは近年の国際大会では最安。大変手軽な価格で参加できる。

●2つ目の『最』は最短。タイは何とも近い国。6時間着く。昨年の国際大会、ニューオリンズは直行便がなかったため、14時間+トランジット。来年のリスボンも15時間+トランジット。行きも帰りも1日仕事である。それに比べてバンコクはあっとい間なのである。

●3つ目の『最』は最大。何と地区大会参加者が300名強。安さと近さ、それに田中作次R-1会長誕生という快挙が伴って、地区最大のミッションになった。これは地区単位で日本最大の参加者、いや未確認ながら世界一の参加者だと思つ。

タイバンコク

国際大会に参加して



11～12年度ガバナリー 三國 明

去る5月6日から始まったバンコクにおける国際大会に参加して来ました。総登録数35,000超、我が地区からも350名以上のロータリアンが参加し盛大に挙行されました。大会における田中R-1エレクトの受託スピーチは大きな感動を与えました。彼の人生の軌跡を語りながら、いかにして、次年度国際ロータリーテーマ「奉仕を通して平和を」が導かれたかを明らかにされました。閉会式における田中ファミリーと八潮クラブの紹介では多数の日章旗が振られる中で、割れんばかりの拍手を浴びました。

田中ガバナリーエレクト激励と二国ガバナリー苦勞さんは3-2名ものロータリアン参加のもとに、且つて無いほどの賑わいでありました。来年のリスボン国際大会は、田中作次R-1会長年度のフィナーレを飾る大会です。R-1会長を送り出した地区としての責務でもあり、大切な支援の一つでもあります。是非「そつて」参加するべく、今から計画を立てましょう。

末筆ながら、ガバナリーとしてこの二年間皆様のご協力のもと大任をはたすことができ、地区幹事共々心よりお礼申し上げます。ありがとうございます。

『40目の』「最」は最近。これは『近頃』と同じ意味ではなく『最も近い』、身近』と同じ。同胞の作次さんの晴れ舞台。主役がとも近しいのである。

●それらが相まり、50目の』「最」は最高。空前にして絶後の、2770地区最高のバンコク国際大会になったのである。

●最近の国内旅行のキーワードは『安近短』だが、この国際大会も同じである。



▶トクトクという三輪タクシー。ふつうは2人乗りだが、大塚パスト夫妻と田中エレクトと小林と地元ガイドの5人が乗った！

タイ人はとても日本人に近い。

タイという国はとても日本に似ている。何故か？。日本とタイは、アジアで植民地になった経験のないたった2つの国。戦後も他国の侵略を受けずに済んでいる。国内の少数民族は弱小で、民族問題もない。さらにみんな仏教、宗教的対立もない。つまり、長年、同類同士がノホホンと生きてきて、異なった価値観の対立がないままやって来られたのが日本と似ている。

だから『自分の意思を主張しないと酷い目に合う』という経験もない。いつも、無意味にニコニコしてNOとは言えない。議論も下手で、根回し・コネ・金・情に訴える国民性。そう、タイはとても日本人的だ。おまけに日本に天皇がいるように、タイには王様がいて、象徴である王様への尊敬心が国をまとめているのだ。

こう考えると急にタイ人が近しくなった。全然怖い人たちじゃない。だからタイを『微笑みの国』と呼ぶのだろう。

5月9日、感動の閉会式。

「作次さんと呼ばう！」これが今回回顧のテーマだった。昨年のニューオリンズ大会の経験からRー会長エレクトの日程の傾向を読み、会長エレクトの動向を考え、作次さんの意向をくみ、会議場とホテルの方向も見て、大塚推進委員長、徳尚エレクト等と風向きを熟慮して8日に勝負をかけた。適中したのだ。

作次さんは分刻みのスケジュールの中、たった14分間だけの出席だったが、ご挨拶と鏡開きをやっていただいた。日本から、重さ7kgの看板や、100kgの記念品、15kgの日本の酒を手分けして運んだかきもあつたというものだ。

(川口クラブの皆様、運んでくれてありがとう☆)

閉会式の作次さんの出番のために、岩淵パストが干本の日本国旗を用意し、我々は会場の最前列に陣取った。はためく日の丸の小旗の中、まず、作次さんファミリーの紹介があり、作次さんの流暢な英語のスピーチがあり、Rー旗がインドのカルヤン・バナルジー会長輩出クラブの皆様から、八潮クラブの皆様へと渡された。

この世紀の瞬間に、私たち2770地区人は自分事として参加できたのだ。思わず「待ってました、作次さん」と声をかけたかったが、品がないので我慢した。

最後に、三國明ガバナーと三國年度の皆様に感謝を申し上げ、バンコク地区ナイト



▲シェラトンの宴会場スタッフ。日本人に性格が似ていると思うと、なんだか親しみがわく。

5月8日、感動の地区ナイト。

我が2770の地区ナイトは、世界最大の規模。会場のシェラトンでは、一番大きな宴会場を借り切り、参加者314名。出席したパストガバナーも最大13名。着席で開かれた大懇親会は、まるで豪華な結婚式のようだった。



巨大な会場なので、良い写真は撮れなかったが、日の丸の小旗を振る様子がわかるだろうか。

感動のバンコク国際大会 成功裏に終了！



国際大会推進委員長 大塚信郎

Rー11~12年度年次大会はタイ国首都バンコクにて5月6日~9日に全世界より約3万5千名のロータリアンが登録し盛大に開催されました。アジアでの開催ということもあり、日本からは約3千5百名の参加がありました。2770地区からは、200名余りの登録を頂きましたことと衷心よりお礼申し上げます。

特に今回の大会では、我が地区パストガバナー田中作次氏が、7月からのRー会長としての「施政方針演説」・田中ファミリーの紹介「八潮RCとインドのパビRCとのバナー交換」がありましたことから、我が地区ロータリアンは、胸躍る気持ちで参加して頂いた事と思います。

また、例年行っており、我が地区伝統の「ガバナーナイト」は、5月8日バンコク・ロイヤルオーキッドシェラトンで午後7時より開催されました。お忙しい中、田中作次Rー会長エレクトにも御出席頂き(6時半から7時15分まで)、「歓迎」田中作次氏Rー会長エレクト、「三國ガバナー御苦労さん」、「田中徳尚ガバナー

エレクト頑張ってください」という願いを込め、4斗樽で鏡開きを行いました。過去最高の310余名の参加を頂いたガバナーナイト。時の経つのも忘れ楽しい交流ができました。

閉会式で「日の丸」小旗干本が、立派に役目を果たしたことを申し添え、国際大会の報告といたします。

バンコク世界大会に参加して



11~12年度 ガバナーエレクト 田中徳尚

ニューオリンズバンコク、リスボン世界大会は、田中作次Rー会長を輩出する我が地区にとって、一年一年が門出で有り締めくくり。この記念すべき世界大会に、多くの会員と参加した事は貴重な経験で有り大切な思い出です。

バンコク世界大会推進委員長として大成功に導いて頂いた大塚パストガバナーには感謝。ガバナーナイトで運営を担当した川口クラブの皆様にはご苦労様の気持ちです。

世界大会は、楽しく意義深い会合です。ここでは、開催地ならではの料理、エンターテイメントが用意され、ノーベル賞受賞者のスピーチや最新のロータリー情報や各国ロータリアンとの交流もあり、参加しなくては分らない醍醐味が沢山あります。

さあ、田中作次Rー会長と共に、リスボンの平和の港を目指し出港です。奉仕を通して平和を！



の報告をしたい。さあいよいよ今月からW田中年度です。元気出して『奉仕を通じて平和を』積み上げようではないか。

(地区幹事・小林玖仁男)

★地区ナイト参加記念品(写真立て)をもらっていない方は、地区事務所までお申し出ください。

★13年のリスボン地区ナイトは、6月22日(土)の予定です。クラブでは、最終例会と重ならないようなご配慮をお願いいたします。

縁福

平成三十四年夏 牧内録

「牧内研修リーダー・インタビュアー」

1問1答
シリーズ

今年度、田中年度の研修リーダー・牧内操。パストガバナーにお話を伺いました。

● 牧内研修リーダーは、入会48年！の大ベテランロータリアン。91〜92年度の地区ガバナーをお努めになられ、81歳になられた今でも第一線で活躍をされています。

● お忙しい合間をぬって、例会場で一問一答の形式で21の質問にお答え頂きました。インタビュアーは月信担当・地区副幹事の吉田英一です。

● まず、ご自分のクラブの年会費は適正だと思えますか？

● 次に、4つのテストを実践されていますか？

さすがです！

● 入会48年の大ベテラン・ロータリアン、ロータリーに入会して一番嬉しかった事は？

● 入会当時のお話を伺うと、大変興味深いですよ。今までいろいろな事を経験なさっているとは思いますが、ロータリーに入会して一番嬉しかった事は？

● 自分のロータリークラブが消滅しそうになったこと。

● 私たちロータリアンの永遠のテーマとも思いますが、会員増強のヒント、妙案は？

● ロータリーの真実をしっかりと説明することです。

● ロータリーを辞めるとしたら、それはどんな時ですか？

● 死んだ時。

● 新会員や入会候補者に一言！

● ロータリー百年、大発展の原因は素晴らしい実業人の集りであること。自身の発展のためにもロータリーを経験して下さい。

● 最後に、奥様に一言！

● 座右の銘はございますか？

● 悪い事は絶対しない。善いことだけを、しっかりとやっていく。

● 心はいつも日本晴れ。これわが社の基本也。

● 愛読書はありますか？好きな作家はいますか？

● 信心銘・酒井得三

「禅」ですか？ 私はまだまだ修行が足りません。

● ぜひ、お尋ねしたいのですが、健康の秘訣は？

● 自己流健康法の継続、30年以上になります。

● 好きな食べ物は何ですか？

● では、嫌いな食べ物は？

● ありません。

● アルコールは飲まれますよね。好きなお酒は？

● お銚子一本。

● 飲むとどうなりますか？

良いお酒ですね。

● 失礼な質問かもしれませんが、もしご自身が女性だったら、ご自身のような男性と結婚しましたか？

● 勿論！こんないい男は滅多にいない。

● 先輩ロータリアンとして一言！

● 人生、死ぬまで勉強だ。



牧内さんの包容力のある笑顔。さすが年輪です。

牧内研修リーダーは「ロータリーは人材の宝庫」とよく言います。牧内さんち地区の宝です。

● この辺でちょっと真面目に。田中作次RII会長にはどんな事を期待していますか？

● ご自身を他の動物に例えるなら何ですか？また、その理由は？

● 「馬」

● 「午年生れだから」

● 本日は色紙に大変立派な書を書いて頂きましたが、書いて頂いた字にはどんな思いが？

● 老年になって「縁福」であることは大変幸せなことである。

● 田中徳尚ガバナーに一言！

● 智勇兼備の徳尚さん、健康第一、十二分に留意されご活躍下さい。

● 最後に、奥様に一言！

● 愛してるよ！

ロータリークラブ強化への

100 のヒント



- 1 焦点を絞った奉仕活動を行う。
- 2 委員会の数をクラブの規模に合わせて調整する。
- 3 派閥のない、風通しの良いクラブをつくる。
- 4 みんなが仲良く、誰とでも話し合いができる雰囲気をつくる。
- 5 5年未満の新会員研修を行う。
- 6 年齢バランスを改善し、クラブの中・長期計画にも反映させる。
- 7 社会人としての倫理観、信義感、そして奉仕への意欲を持つ人を会員として勧誘する。
- 8 ラブ会長は謙虚にクラブを改善させるために、誰からでも意見やアイデアを聞くこと。

- 9 例会の開始時間を厳守する：時間延長は、来訪者や会員に迷惑をかけるだけでなく、会員の貴重な時間を奪うことになる。
- 10 退会者を増加させることのないよう、頻繁な例会日の変更は避ける。
- 11 例会を頻繁に欠席する会員に気を配り、早い段階で問題を解決する。クラブ会長と委員長が、長期間例会を欠席している会員を訪ね、欠席理由を聞き出し、状況把握につとめる。
- 12 クラブは3～5年間の中・長期計画を作り、計画に沿って毎年実行する。
- 13 同業者、友人、親戚、隣人や趣味を同じくする人を勧誘する。
- 14 未来にロータリーを託す人材を育成するため、会員への教育と研修を向上させる。

- 15 会員増強および拡大月間である8月に、会員増強キャンペーンを実施する。
- 16 クラブの充実と活性化を図るため、クラブ会員と幹事のやる気を引き出す。
- 17 クラブに質問箱（意見も含む）を設置し、該当する委員会が回答する。
- 18 退会者は本当の退会理由を言わない場合が多いので、事前に真の問題点を推測する。
- 19 会員が互いにより親しくなれるよう、例会での着席テーブルを定期的に更新する。
- 20 会員をロータリアンとして成長させることができるよう、委員長や副委員長が持つ能力を十分に発揮し、活発な委員会づくりをする。

- 21 魅力的な奉仕プロジェクトや例会プログラムを実施するよう心がける。
- 22 可能であれば、配偶者同伴の例会を毎月1回、または、年に数回実施する。
- 23 ロータリー財団への寄付（毎年100ドル以上）の重要性をロータリアンに伝える。
- 24 ロータリーは人生道場と言われるように、例会が会員一人ひとりにとって役立つものとなるよう意識する。
- 25 四つのテストJを重視し、個人生活、社会生活、職業生活に適用させる。
- 26 会員は思いやりの心を持ち、他人を理解しようとする。

- 27 事務局員に負担をかけないよう、会員が可能な限り週報を発行し、コミュニケーションを促進する。
- 28 各委員会の運営基準や行動マニュアルを作成し、定期的な見直しを行う。
- 29 クラブ例会のマンネリ化を防ぎ、常に創造的な例会の維持を図る。
- 30 クラブの特徴や長所を探し、適宜改善しながら全会員で共通の理解を図る。
- 31 会場費がより安い場所に変更できないかを検討する。
- 32 会費の見直しと委員会の使用経費を分析し、予算を有効活用する。
- 33 大半のクラブ例会が夜に行われているため、昼の例会を夜の例会に変更することを検討する。

- 34 例会をより有意義な時間とするため、創意工夫をこらす。
- 35 クラブ年会費のほかに、余分に徴収しないように注意する。
- 36 高価でなくとも斬新な食事を選び、マンネリ化を防ぐ。
- 37 会員増強の成功例を参考にする。
- 38 できない理由を探すのではなく、できる方法を探す習慣を身につける。
- 39 ロータリーは知り合いを増やす絶好の機会を提供する組織である。
- 40 会員増強が難しいという前に、今までにどれだけ増強の努力をしたかを見直す。

- 41 同じ条件下で素晴らしい増強を見せるクラブもあり、それはなぜか考える。
- 42 人生をさらに豊かにするために、異なる背景を持つ人たちと交流する。
- 43 ロータリーは、たくさん新しい友人をつくる機会を提供する。
- 44 ロータリーという組織と地域社会奉仕の内容を、分かりやすく地域に伝える。
- 45 クラブ会長が、エレクト年度から会員増強に努める。
- 46 すべての会員が、クラブ数拡大の時と同じように、会員増強に参加する。そのため、グループ単位で計画し、実行する。

47 入会へと勧誘されたことのない人がまた沢山いる。



あなたはいくつできていますか？
チェックシート

1	21	41	61	81
2	22	42	62	82
3	23	43	63	83
4	24	44	64	84
5	25	45	65	85
6	26	46	66	86
7	27	47	67	87
8	28	48	68	88
9	29	49	69	89
10	30	50	70	90
11	31	51	71	91
12	32	52	72	92
13	33	53	73	93
14	34	54	74	94
15	35	55	75	95
16	36	56	76	96
17	37	57	77	97
18	38	58	78	98
19	39	59	79	99
20	40	60	80	100

Total _____

作次さんは、努力の人です。そして実行力の人です。みんなを引きつける魅力のある人です。そしてイバらず、ふつうの言葉で話す人です。そんな作次さんのところが実を結び、世界の頂点に立ち、こうして作次さんのココロは発表の時を迎えました。世界中の人に「100のヒント」が浸透しはじめています。

作次さんは、八潮 RC の例会中に、この 100 のヒントを一所懸命書いていたと聞きました。「NEVER GIVE UP」あきらめない人。「ALL BE HAPPY」すべては幸せのために。「ALL THINKS POSITIVE」すべては肯定的に。ここに作次さんのココロの全てがあり、「Peace Through Service」奉仕を通じて平和を。つながりました。

100 褒め言葉は惜しみなく与える。
RIからのヒントがあなたの行動になる

93 記念行事などに、できるだけ配偶者、家族、ゲストに積極的に参加してもらう。

94 新会員に親切に接し、思いやりを示す。

95 「好きこそものの上手なれ」と言うように、会員との効果的なコミュニケーションを図り、会員にロータリーをもっと好きになってもらう、能力を最大限に発揮してもらう。

96 ロータリーは、利己と利他の調和を目的とする、人生哲学と言われている。

97 新会員の退会防止のため、入会前に正しい情報を提供する。

98 親しき中にも礼儀あり、ということをお忘れな。

99 各会員の長所を認識し、それを信頼する。

86 クラブの会員全員が、5年ごとに最低一人の会員候補者を推薦する。

87 クラブ会員として自己啓発を行い、社会のために役立つことを理解し実践する。

88 意義ある年間計画を立て、定期的評価を行う。

89 ロータリーに対し熱意を持ち、ロータリーの魅力はロータリーを深く理解することから始まると認識する。

90 会員全員がクラブにとって絶対に必要な存在であると感じてもらえる。

91 会員にとって何が最も重要かを把握するためのアンケート調査を実施する。

92 ロータリーへの理解を深めてもらうよう、地域社会に働きかけることが広報活動の基本である。

78 先輩会員が新会員に個人的体験談を話す習慣をつくる。

79 人と会った時には、相手よりも先に挨拶する。

80 例会終了時に、例会の改善点を確認する。

81 ほかのクラブとの共同事務局(事務所)や例会場所の設置を検討する。

82 例会にふさわしくない場面や事態があった場合も、反面教師として学び、改善につなげる。

83 いつも他人から学ぶ姿勢で例会や諸会合に臨む。

84 先輩会員は、新会員の隣に座り、よく話かける。

85 新会員に、1年以内に会員候補者を推薦するよう依頼するのも良いアイデアである。

70 ロータリアンの特典と義務をよく理解する。

71 新会員だけでなく、その他の会員にもロータリーの基本情報を提供する。

72 ロータリーを通じて世界を知り、世界に貢献する。

73 新会員や若い会員がクラブに溶け込めるよう、先輩会員が親しく声をかける。

74 クラブは、奉仕の真の意味を学べる場所である。

75 ロータリーの魅力とは、人の心をロータリーに引き付ける不思議な力のことを言う。

76 クラブ委員会は活発に活動し、例会で委員会報告をする。

77 諸会合において、国際ロータリーの席次を守る。(2010年手続き要覧73-75頁を参照)

63 ロータリアンは、社会人の模範であり、青少年の模範でもなければならぬ。

64 例会やほかの諸会合を通じて、ロータリアンから学ぶことは非常に多い。

65 仲間のロータリアンから、問題解決や目標設定に必要な情報を得ることができる。

66 ロータリーによって自分の人生が変わったという人が多くいる。

67 自分を成長させるため、目標となるモデルをロータリアンから選ぶ。

68 すべての会員が委員会に参加し、適切な役割を任されるように機会を提供する。

69 時間は貴重なもので、時間が無駄にならないような例会を計画する。

57 ロータリーは、週1回例会を開く、世界で最も長い歴史を誇り、最も伝統ある最大のNGOである。

58 会員候補者でない人も例会に誘えば、広報に役立つだけでなく、数年後には会員として入会する可能性もある。

59 例会ではできる限り積極的に多くの人の名前を呼んで、挨拶するように努力する。

60 先輩会員は、新会員をメイクアップ、地区大会、国際大会に連れて行くよう努力する。

61 どんな組織にも長所と短所があり、ロータリーには長所が短所よりも多いため105年間も続いてきた。

62 会員の3つの責務:会費の支払い、ロータリー雑誌の講読、例会への出席。

51 会員の行動、奉仕、達成、偉業、お祝い、親切心などを褒めたたえる。

52 元ローターアクター、元GSEメンバー、財団プログラム学友を勧誘する。

53 管理職や専門職務に携わる40歳以下の会員から成るクラブを設立する。

54 40歳以下の若い会員に対し、年会費を半額にすることを検討する。

55 年に何回かゲストデーを設け、全会員が交代で友人や会員候補者を例会に招く。

56 1989年に女性会員の入会が認められ、現在世界の女性会員は19万人を超えている。女性会員を増やすために、十分な努力をしているか検討する。

48 親睦と奉仕活動のバランスを意識する。

49 多忙な人ほど時間の使い方がうまいため、そのような人を会員候補者として推薦する。

50 自分が誰の推薦によって会員になったかを思い出し、今度はそのお返しをする。

作次さんの想いがRIの仲間になった!



次は何と何をやっていくのか?
気を付けたいコト

得意なコト

これからやりたいコト

手帖に貼っておきませんか。

みんな同じ時間を生きています。1日は1,440分で、86,400秒です。しかし作次さんの時間はとても濃かった。何故なのか? みんなを助けたからみんなに助けられ、ダメだキライだと言わなかったからその分、縁がたくさんできて、人柄×実績×信念で、あれよあれよとRI会長になってしまいました。田中作次さんは、私たちの敬愛するもっとも身近なRI会長です。

出揃いました

●自分のクラブを自慢する日です！ 公式訪問 全日程

さあ、今年も、かけまわります

今年も、かなり急ピッチの前倒しでまわります。田中作次ロー会長のコロナをなるべく早くにお届けしたいという田中ガバナーの想いからです。田中年度の方針をお伝えし、あなたのクラブの未来も一緒に考えます。公式訪問は、ガバナーの体力一本勝負！です。

いよいよ公式訪問が始まります。またその目的も、
「ガバナーの出席が最も効果を持つよう、うなごきに開くべきであり」加盟認定証状伝達式、入会式、新会員オリエンテーション、表彰式、財団行事、都市連合会合などの行事とあわせて行なうべきである。」とあります。

またその目的も
☆ロータリーの重要な問題に関心を
持っていたら、
☆弱体化あるいは問題点について共に話し合い、
☆奉仕活動に参加する意欲を持って
もつめるよう、各クラブを訪問するもの

「増強」こそがガバナーのメインの仕事だと、手続要覧に書いてあります。魅力あるクラブ、魅力ある活動なくして「増強」はあり得ません。
活性化した魅力あるクラブづくりのために、ガバナー公式訪問を大きな機会にしたいだけだと思います。
田中ガバナー年度がはじまります！



11月		12月	
1木		1土	世界平和フォーラム
2金		2日	世界平和フォーラム
3土		3月	
4日		4火	
5月		5水	
6火	川口西	6木	川口
7水	浦和北	7金	
8木		8土	
9金		9日	
10土		10月	
11日		11火	
12月		12水	
13火	川口北東	13木	
14水	大宮	14金	
15木		15土	
16金		16日	
17土	地区大会	17月	
18日	地区大会	18火	
19月		19水	
20火		20木	
21水		21金	
22木		22土	
23金		23日	
24土		24月	
25日		25火	
26月		26水	
27火	蕨	27木	
28水		28金	
29木		29土	
30金	ロータリー世界平和フォーラム・ベルリン	30日	
		31月	

7月		8月		9月		10月	
1日		1水	川口・鳩ヶ谷武南岩槻中央	1土	日韓親善会議	1月	
2月		2木	浦和東	2日		2火	
3火		3金	上尾北	3月		3水	幸手
4水		4土	米山記念奨学部門セミナー	4火	大宮北東三郷中央	4木	上尾桶川イブニング
5木		5日		5水	(仮称)草加松原	5金	
6金		6月	川口東さいたま櫨	6木		6土	
7土	R財団部門セミナー	7火	浦和ダイヤモンド	7金	八潮みらい／八潮	7日	
8日		8水	さいたま中央	8土	奉仕プロジェクト部門合同セミナー	8月	
9月		9木		9日		9火	越谷松伏
10火		10金		10月		10水	
11水		11土	管理運営部門セミナー	11火	鴻巣	11木	杉戸中央／杉戸
12木	春日部西	12日		12水	越谷北	12金	
13金		13月		13木	鳩ヶ谷浦和中	13土	
14土	川口モーニング	14火		14金		14日	
15日		15水		15土		15月	地区大会記念ゴルフ大会
16月		16木		16日		16火	
17火	浦和西	17金		17月		17水	庄和
18水	川口むさし野	18土		18火	春日部	18木	越谷東
19木	桶川	19日		19水	大宮東大宮シティ	19金	
20金		20月		20木	戸田西大宮南東	20土	
21土	広報部門セミナー	21火	大宮北大宮中央	21金		21日	
22日		22水	川口南吉川	22土		22月	さいたま新都心
23月	浦和南川口中	23木	岩槻	23日		23火	越谷中
24火	浦和北東	24金	三郷	24月		24水	鴻巣水曜
25水	川口北八潮イブニング	25土		25火	春日部イブニング／春日部南蓮田	25木	栗橋
26木	久喜喜浦戸田イブニング	26日		26水		26金	
27金	浦和	27月		27木	草加南草加中央	27土	
28土	新世代部門セミナー	28火	岩槻東幸手中央	28金		28日	
29日		29水	三郷ウエズデー	29土		29月	大宮西
30月	戸田	30木	越谷南北本	30日		30火	川口シティ鳩ヶ谷
31火	大宮南	31金	日韓親善会議			31水	上尾西